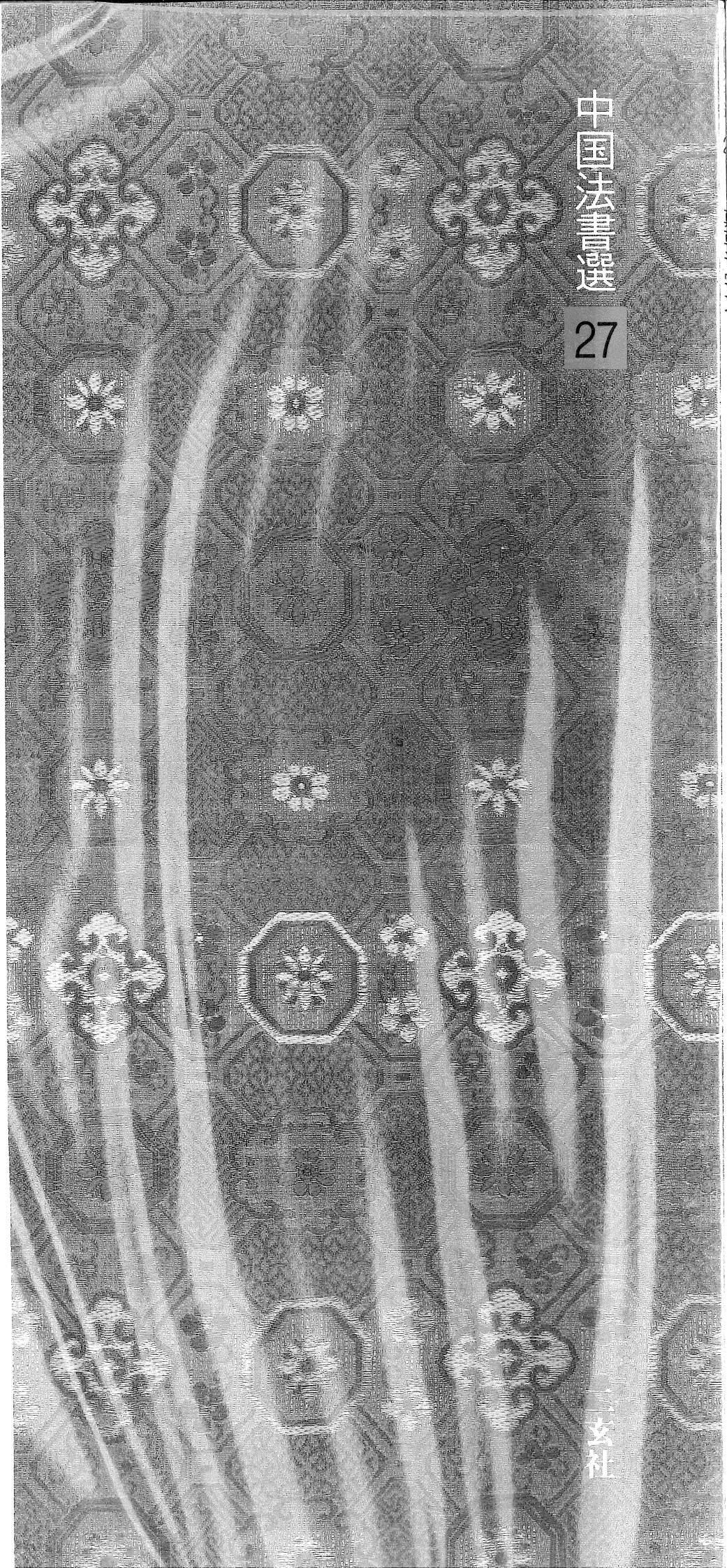


真草千字文

隋 智永

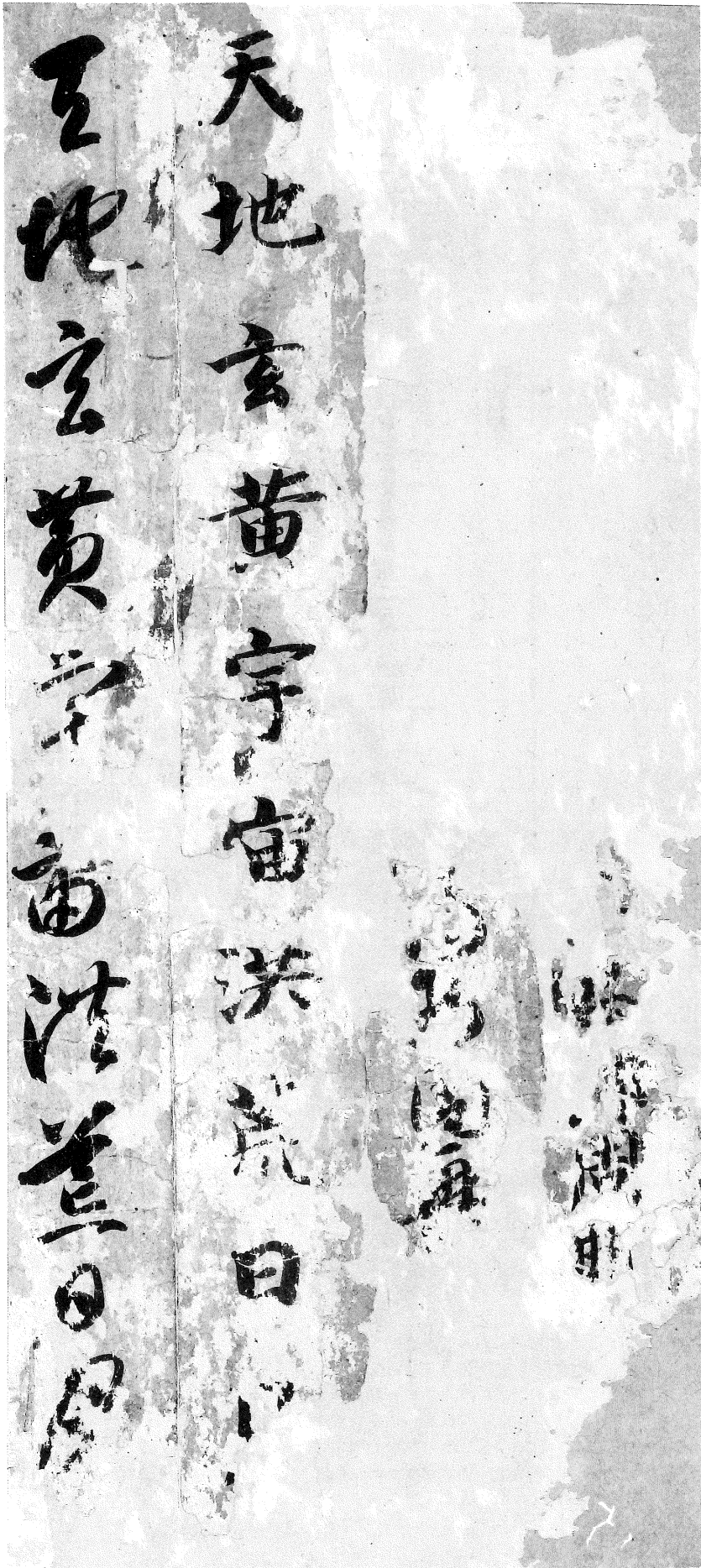


中国法書選
27

真草千字文

隋
智永

二玄社



圓章千字文。勅員外散騎侍郎周興嗣次韻。天地玄黄。宇宙洪荒。日月

 真草千字文。勅員外散騎侍郎周興嗣次韻。天地は玄黄、宇宙は洪荒なり。日月は

盈吳辰宿列張寒來暑往
 之吳辰宿列張寒來暑往
 秋收冬藏開餘成歲律呂
 秋收冬藏開餘成歲律呂

盈吳。辰宿列張。寒來暑往。秋收冬藏。開餘成歲。律呂

 盈吳し、辰宿は列張す。寒さ來り暑さ往き、秋收めて冬藏す。開餘もて歲を成し、律呂は

調陽雲騰致雨露結為霜
 調陽雲騰致雨露結為霜
 金生麗水玉出崑崙劍號
 金生麗水玉出崑崙劍號
 金生麗水玉出崑崙劍號

調陽。雲騰致雨。露結為霜。金生麗水。玉出崑崙。劍號
 調陽す。雲は騰りて雨を致し、露は結びて霜と為る。金は麗水に生じ、玉は崑崙に出づ。劍は「巨闕」と号し、

巨關珠稱夜光菓珍李奈
 巨關珠稱夜光菓珍李奈
 巨關珠稱夜光菓珍李奈
 巨關珠稱夜光菓珍李奈

巨關。珠稱夜光。菓珍李奈。菜重芥薑。海鹹河淡。鱗潛
 珠は夜光と稱す。菓は李奈を珍とし、菜は芥薑を重んず。海は鹹く河は淡し、鱗は潛み

羽 翔 龍 師 火 帝 鳥 官 人 皇
 羽 翔 龍 師 火 帝 鳥 官 人 皇
 始 制 文 字 乃 服 衣 裳 推 位
 始 制 文 字 乃 服 衣 裳 推 位

羽翔。龍師火帝。鳥官人皇。始制文字。乃服衣裳。推位
羽は翔ける。龍師火帝、鳥官人皇。始めて文字を制り、乃ち衣裳を服す。位を推し

讓國有虞陶唐弔民伐罪
 讓國有虞陶唐弔民伐罪
 讓國有虞陶唐弔民伐罪
 讓國有虞陶唐弔民伐罪

讓國。有虞陶唐。弔民伐罪。周發殷湯。坐朝問道。垂拱
 國を讓るは、有虞と陶唐なり。民を弔い罪を伐つは、周發と殷湯なり。朝に坐して道を問ひ、垂拱し

平章愛育黎首臣伏戎羌
 遐邇壹體率賓歸王鳴鳳
 遠志浩遠實均王鳴鳳

平章。愛育黎首。臣伏戎羌。遐邇壹體。率賓歸王。鳴鳳
 平章す。黎首を愛育し、戎羌を臣伏せしむ。遐邇 体を壹にし、率賓して王に帰す。鳴鳳は

在樹白駒食場化被草木
 在樹白駒食場化被草木
 在樹白駒食場化被草木
 在樹白駒食場化被草木

在樹。白駒食場。化被草木。賴及萬方。盖此身髮。四大
 樹に在り、白駒は場に食む。化は草木を被い、賴は万方に及ぶ。蓋し此の身髮は、四大

五常恭惟鞠養豈敢毀傷
 五為慈惟鞠養豈敢毀傷
 女慕貞絜男效才良知過
 如養貞絜男效才良知過

五常。恭惟鞠養。豈敢毀傷。女慕貞絜。男效才良。知過

 五常なり。恭しく鞠養を惟えば、豈に敢えて毀傷せんや。女は貞潔を慕い、男は才良に効え。過ちを知らば

必改得能莫忘罔談彼短
 必改得能莫忘罔談彼短
 必改得能莫忘罔談彼短
 必改得能莫忘罔談彼短

必改。得能莫忘。罔談彼短。靡恃己長。信使可覆。器欲
 必ず改め、能くすることを得て忘る莫かれ。彼の短を談する罔かれ、己が長を恃む靡かれ。信は覆む可からしめ、器は

難量墨悲絲淨詩讚羔羊
 難量墨悲絲淨詩讚羔羊
 景行維賢克念作聖德建
 景行維賢克念作聖德建
 景行維賢克念作聖德建

難量。墨悲絲淨。詩讚羔羊。景行維賢。克念作聖。德建
量り難からんことを「欲す」。墨は絲の染まるを悲しみ、詩には羔羊を讚せり。景行あるは維れ賢なり、克く念えば聖と作る。徳建てば

疑

飄

疑

名立形端表正空谷傳聲
 名立形端表正空谷傳聲
 名立形端表正空谷傳聲
 名立形端表正空谷傳聲

名立。形端表正。空谷傳聲。虛堂習聽。禍因惡積。福緣
 名立ち、形端しければ表正し。空谷に声を伝え、虚堂に習聽す。禍は惡積に因り、福は

難量墨悲絲濟詩讚羔羊
 難量墨悲絲濟詩讚羔羊
 景行維賢剋念作聖德建
 景行維賢剋念作聖德建
 景行維賢剋念作聖德建
 景行維賢剋念作聖德建

難量。墨悲絲濟。詩讚羔羊。景行維賢。剋念作聖。德建

 量り難からんことを(欲す)。墨は絲の染まるを悲しみ、詩には羔羊を讚せり。景行あるは維れ賢なり、剋念えは聖と作る。德建てば